化学実験でタブレット活用

平成30年1月29日(月)

第7限目、3年1組理系の「化学」の授業で陽イオンの分離の実験授業がありました。センター試験も終わり、これまでに行うことができなかった実験をピックアップして行いました。

今回は、実験内容を4つに分けて、各グループがそれぞれの内容について実験し、経過及び結果をタブレットで記録し、他のグループに説明するという方式を取りました。

一人が実験を行い、もう一人がタブレットで撮ることを交互に行いました。 生徒は日頃からデジタル機器の使用には慣れているようで、初めての試みにしてはスムーズに記録が取れていたようです。

実験が終わって生徒に感想を聞いてみると、実験を振り返るときに映像等を 見れば、瞬時に思い出し、記憶に残りやすいという意見がでました。

また、他のグループへの説明も映像を見せながら説明してくれたので、よく 理解できたという感想を上げていました。

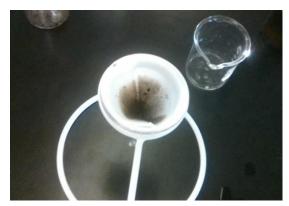
大学へ進学した後、こうしたデジタルレポートの作成は頻繁に行われること を考えると、今回の実験はいい経験になったのではないかと思います。



ドラフトで、硫化水素を溶液に通す



ろ過の様子を記録



ろ紙上の沈殿物の様子を記録



タブレット画面を投影して説明